

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部 文化学科
学年(出発時)	2年
大学名	世宗大学
国	韓国
留学期間	2014年8月28日～2015年2月19日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	授業
10:00	授業
11:00	授業
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	自習
15:00	自習
16:00	授業
17:00	授業
18:00	夕食
19:00	
20:00	自習、他の学生と交流
21:00	自習、他の学生と交流
22:00	自習、他の学生と交流
23:00	自習、他の学生と交流
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
語学学校	20		韓国語	15人程度のクラス。毎日宿題があり、二回のテストで評価
English Pronuciation	3	4	英語	英語の発音についての、参加型授業
Sejong Job Hunting Skills	3	4	英語	就職のために考えるべきことを聞き、4人程度の小グループでディスカッション

大学のサポート	
チューターの有無	グローバルバディという大学生の国際交流サークルが、バディという形でチューターを担当。
チューターのサポート内容	困ったことがあったら相談できるようにしてくれた。
語学コースの有無	あり
コース名、料金、期間等	交換学生であったため無料

生活	
住居のタイプ	寮
住居の名前	GWANGAETO
部屋タイプ	4人相部屋
ルームメイト(国籍)	日本
室内設備	ユニットバス、2段ベッド、勉強机、クローゼット
共用施設	洗濯機、乾燥機、給水器、掃除機
インターネット設備	あり。部屋によっては、Wi-Fiが通じないところもあった。
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	大学内に寮がある
アルバイトの有無	なし
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	D-2
Visa申請先	名古屋韓国領事館
Visa取得にかかった日数	7日
Visa取得にかかった費用	無料
Visa取得方法、提出書類等	名古屋韓国領事館で、留学先の大学の入学証明書などを持って、受付時間内にいけば良かった。電話で問い合わせたが、日本語でも対応してもらえた。
留学先大学の最寄り空港までの経路	空港から大学前までいくリムジンバス
渡航費用	往復4万円
ピックアップサービスの有無	指定された日であれば、グローバルバディという留学生支援サークルが迎えに来てくれた。

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	おそらくない
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	4年生の4月から
帰国後の進路	

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	920円＝1000ウォン
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	5万円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	1万5千円(教科書代のみ)
宿舍費(月額)	0円(最初にデポジットとして約2万円払う)
光熱費(月額)	0円
食費(月額)	3～4万円
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	40万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

半年間、日本のお隣の国である韓国に留学し、韓国語と英語の授業を受けた。日々の生活には韓国語が必要で、韓国語があまりできなかった最初のころは少し苦労した。日本語は観光客の多い地域では使えるところもあり、セジョン大学には日本語学科もあるが日常的には使えなかった。留学に来る前に韓国語をしっかりとっておいた方がよかった。しかし、留学生同士の交流となると、韓国語より英語ができることが重要で、韓国語を一切勉強しないで、セジョン大学に正規生として通う留学生もいた。

語学学校に通い韓国語を勉強したので、韓国語の語学力は上がった。また、英語の勉強は授業としてはなかったが、留学生同士の交流や英語を使って行われる授業を通し、英語を実際に使う生活を送れた。このような外国での生活を送ることができ、韓国語と英語の語学力が上がっただけでなく、他の留学生と接し、帰国後の自分の勉強へのモチベーションも高まった。

寮では、三重大の留学生2人、大阪からの留学生2人の日本人4人部屋で生活をした。キッチンがなく、電子レンジのみであったため、自炊はほぼできなかった。学食は大学の休暇中でも平日はやってしたが、健康的な食事をするのに苦労した。日々の生活の交通手段は地下鉄だった。ソウル市内で、大学の前に駅があるため、移動はとても便利だった。韓国の食費や物価は日本と比べて大差ないが、交通費は安い。徒歩圏内にスーパーがいくつもあり、生活に必要なものを買うのには困らなかった。

グローバルバディというセジョン大学に通う大学生たちの国際交流のボランティアグループに、留学生たちはとても助けられていた。空港までの迎えや、布団など必要なものを買に行くのをそのまま手伝い、バディという一人一人についてくれる相談相手、留学生向けの韓国文化イベント、韓国語教室など幅広く留学生たちを支援していた。設立してからまもないが、グローバルバディの存在は留学生活の中で大きかった。

今後留学する人へのアドバイス

韓国語と英語どちらもできることが重要。

セジョン大学の授業は、語学学校の時間と被っているものもあるので注意。2つの開始時期やテスト期間などはずれている。

報告書記入日

2015年3月2日